



## I-13 郵便番号辞書インポート



### 機能について

インターネットが使用可能な PC にて、日本郵政のホームページから「KEN\_ALL.csv」郵便番号辞書 CSV ファイルをダウンロードしご用意いただきます。

### 郵便番号辞書インポートの役割

郵便番号データを NBS システムへインポートする処理です。

日本郵政・郵便番号データダウンロードサイトのデータを用いてインポートが可能です。

あらかじめ日本郵政のホームページより郵便番号データをダウンロードしておきます。

郵便局

そばにいるから、できることがある。

トップ 郵便・荷物 銀行 (貯金、投資信託等)

日本郵便トップ > 郵便番号検索 > 郵便番号データダウンロード

### 郵便番号データダウンロード

各種郵便番号データのダウンロードはこちらからどうぞ。

#### 住所の郵便番号 (CSV形式)

読み仮名データは半角カタカナになっています。

読み仮名データの促音・拗音を小書きで表記するもの

例: ホツカイドウ

読み仮名データはローマ字に

#### 住所の郵便番号 (ローマ字)

都道府県一覧

北海道 (107,290Byte)	青森県 (4,807Byte)	岩手県 (30,640Byte)	宮城県 (46,315Byte)
秋田県 (30,718Byte)	山形県 (27,790Byte)	福島県 (55,157Byte)	茨城県 (38,507Byte)
栃木県 (25,228Byte)	群馬県 (20,744Byte)	埼玉県 (39,787Byte)	千葉県 (47,997Byte)
東京都 (48,302Byte)	神奈川県 (31,591Byte)	新潟県 (72,671Byte)	富山県 (42,529Byte)
石川県 (34,870Byte)	福井県 (30,245Byte)	山梨県 (14,393Byte)	長野県 (24,662Byte)
岐阜県 (45,044Byte)	静岡県 (30,892Byte)	愛知県 (102,700Byte)	三重県 (33,541Byte)
滋賀県 (24,819Byte)	京都府 (95,956Byte)	大阪府 (51,999Byte)	兵庫県 (70,334Byte)
奈良県 (26,428Byte)	和歌山県 (22,021Byte)	徳島県 (18,899Byte)	香川県 (16,740Byte)
岡山県 (28,247Byte)	広島県 (30,508Byte)	山口県 (25,444Byte)	徳島県 (22,532Byte)
香川県 (10,378Byte)	愛媛県 (24,797Byte)	高知県 (24,115Byte)	福岡県 (45,292Byte)
佐賀県 (12,700Byte)	長崎県 (25,719Byte)	熊本県 (26,787Byte)	大分県 (26,442Byte)
宮崎県 (13,220Byte)	鹿児島県 (22,053Byte)	沖縄県 (11,348Byte)	全国一括 (1,687,342Byte)

日本郵政 郵便番号データダウンロード

[http://www.post.japanpost.jp/zipcode/dl/kogaki/zip/ken\\_all.zip](http://www.post.japanpost.jp/zipcode/dl/kogaki/zip/ken_all.zip)



## I-13 郵便番号辞書インポート



### ※注意※

既に各種マスターにて登録済の郵便番号と住所は、郵便番号辞書をインポートしても**変更されません。**

変更する場合は修正モードにて呼び出し住所を削除し郵便番号を入れ直すと該当都道府県市町村区が表示されます。

### 機能説明

ここでは、日本郵政のホームページよりダウンロードした郵便番号辞書を、NBS の郵便番号データに取り込む処理を説明します。



### 操作上の注意

#### 項目移動について

項目移動は **Enter** キー、またはマウス操作で可能です。

項目により移動は矢印(←→)キーでも可能です。

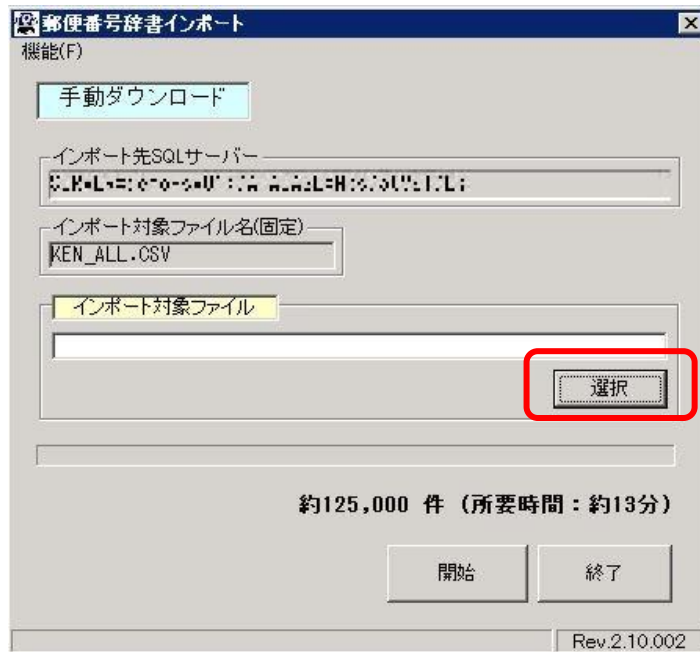


## 操作方法

### 1. 処理

NBSに反映させる対象となる郵便番号辞書(CSVファイル)を選択します。

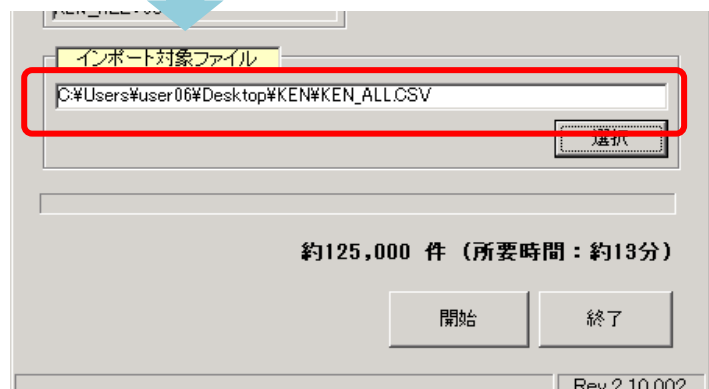
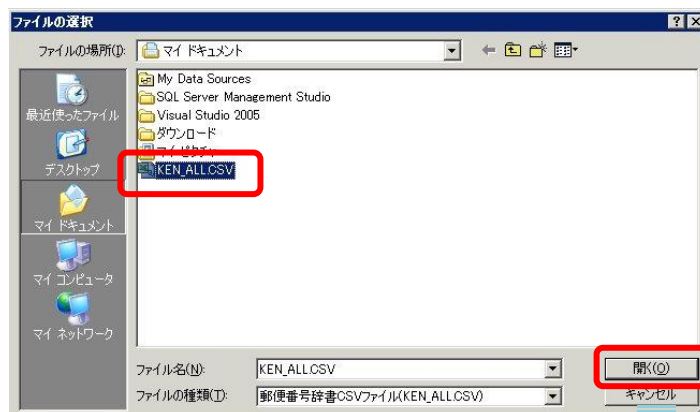
下記画面の「インポート対象ファイル」欄の「選択」ボタンを押すとファイル選択画面が表示されます。



### 2. インポート対象ファイルの選択

ダウンロードした郵便番号辞書は「KEN\_ALL.CSV」という名前で保存されています。

該当するファイルをクリックして選択し「開く」ボタンを押すと、インポート対象ファイルが選択されます。





3. インポート対象ファイルの選択が完了したら、**開始**ボタンを押します。

既にインポートされていて、NBS の中に郵便番号辞書のデータがある場合は下記のメッセージが表示されます。

**はい**を押して進めます。

4. 終了すると下記メッセージが表示されます。

5. **終了**ボタンを押して処理を終了します。